

健康的な食生活を継続して実践することは、個人の努力だけでは難しいのが現状です。年齢や性別、経済状況、健康への関心度等によらず、誰もが自然に健康になれる食環境を整備することを目指します。

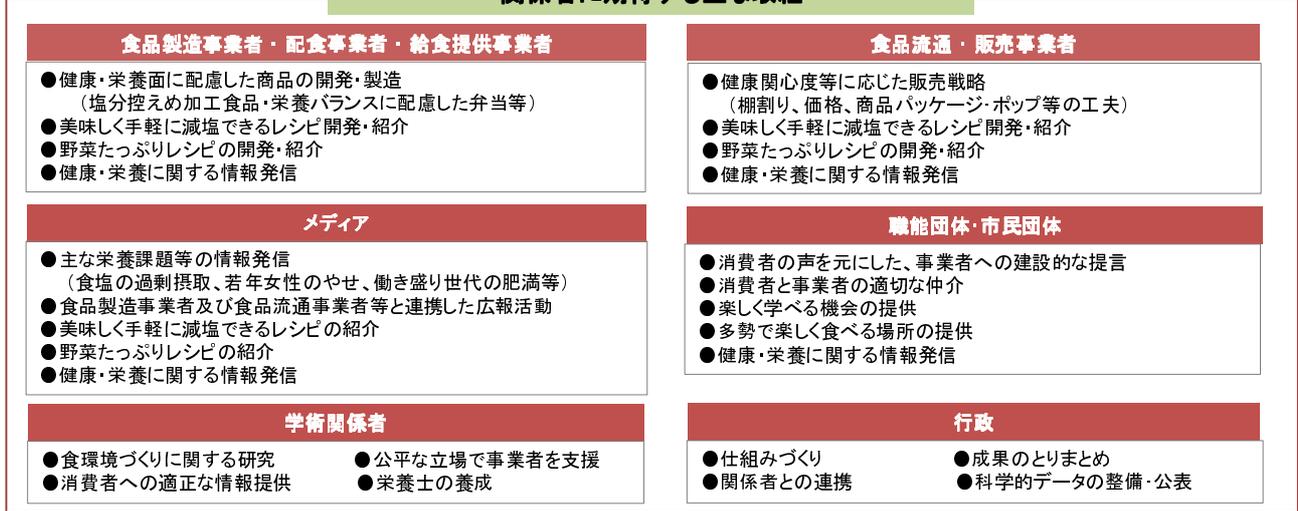
食環境づくり

- 食品へのアクセス
- 情報へのアクセス

「食環境づくり」とは、人々がより健康的な食生活を送れるよう、人々の**食品へのアクセスと情報へのアクセス**の両方を、相互に関連させて整備していくことをいいます。

※「食品」に該当するものとして、食材、料理、食事の3つのレベルがある。

関係者に期待する主な取組

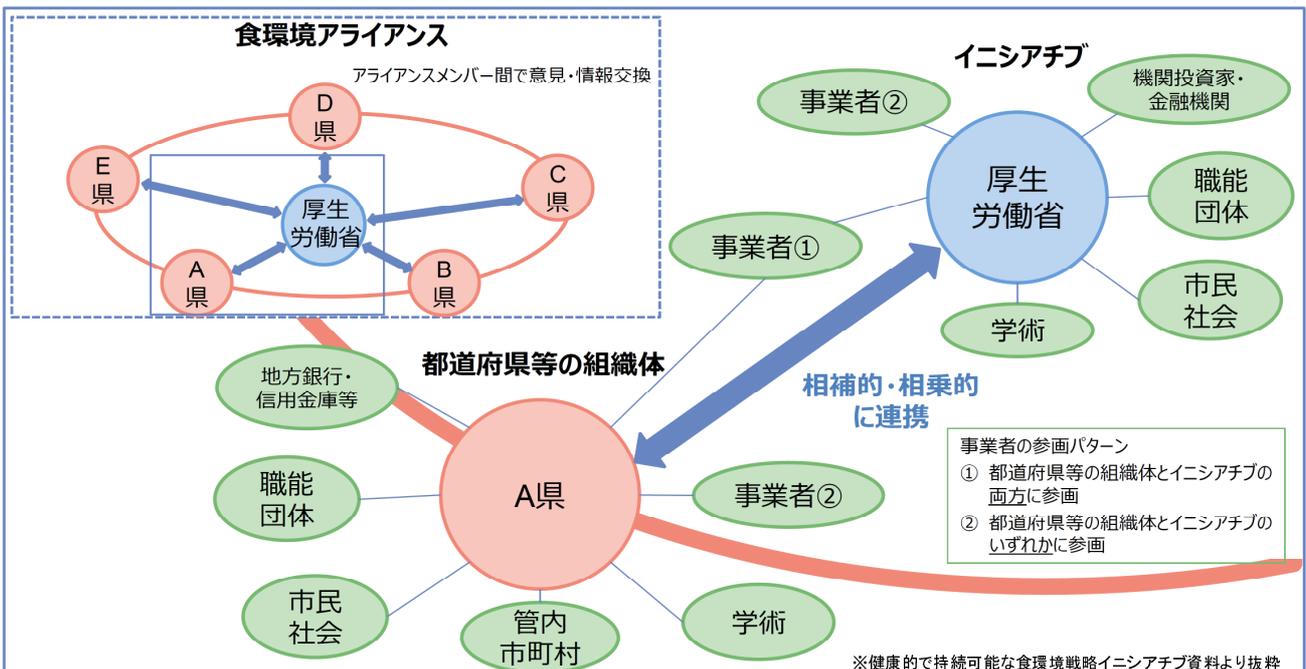


健康的な食品に手が伸び、意識しなくても健康に

<参考>「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりの推進に向けた検討会報告書」(令和3年6月 厚生労働省)

食環境づくり事業組織体の位置づけ

- 都道府県等は、国と連携することにより、イニシアチブ※の人的・物的等リソースを活用し、健康的で持続可能な食環境づくりを効果的・効率的に推進することができる。
※「健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ」
- 都道府県等の組織体とイニシアチブの両方に参画する事業者は、両者それぞれのインセンティブを享受することができる。



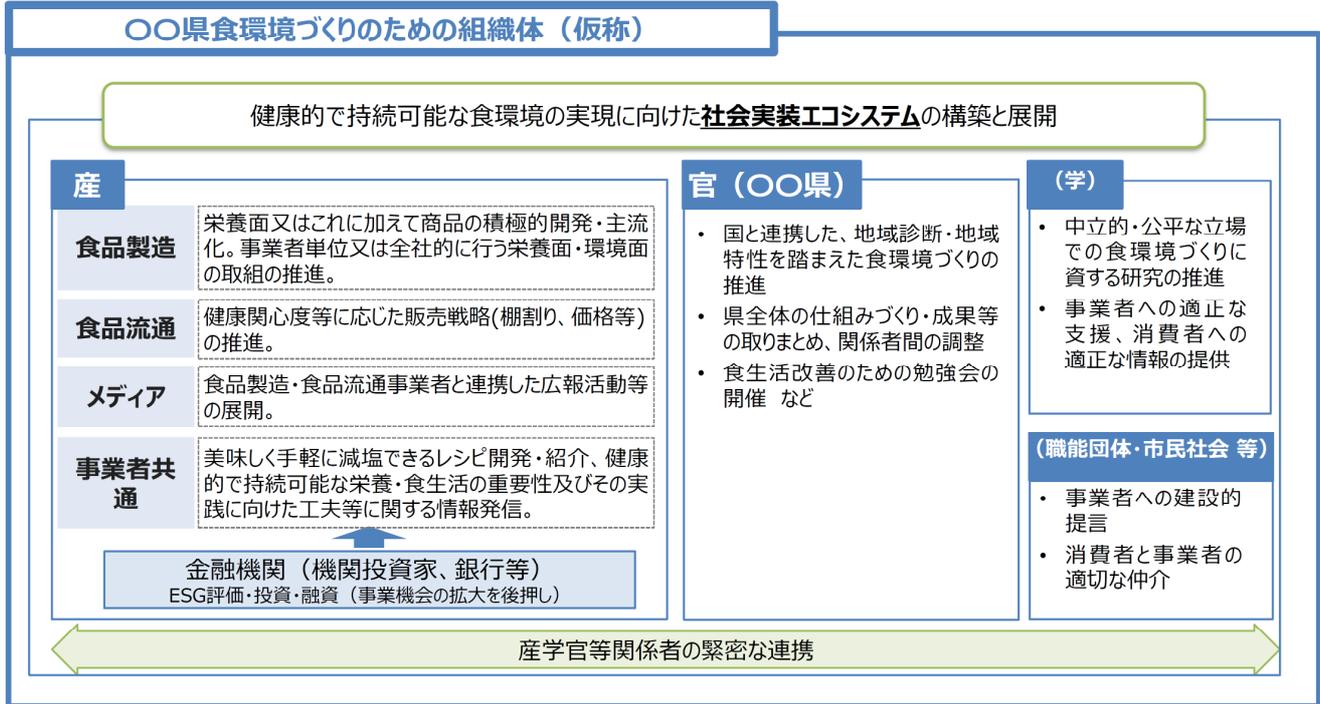
©健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ

健康日本21(第三次)目標値	指標	目標値(令和14年度)
「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進	「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」に登録されている都道府県数	47都道府県

食環境づくり事業組織体のイメージ

都道府県等組織体の構築イメージ

- 県の健康増進と産業振興を両立させる新たな取組として、環境、ESGなど、多角的視点を取り入れた産官（又は産学官等）が連携した食環境づくりのための組織体を立ち上げる必要がある。



©健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ

※健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ資料より抜粋

3

他府県の状況：食環境づくり事業組織体

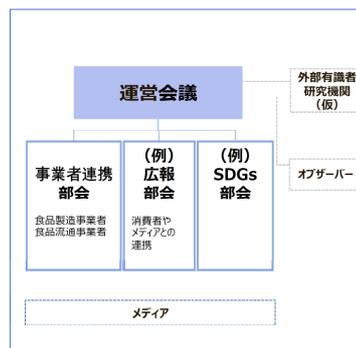
	福島県(令和6年本登録)	大分県(暫定登録)	兵庫県(暫定登録)
事業名称	ふくしま減塩推進ネットワーク会議	「生涯健康県おおいた21推進協力店」普及推進事業	ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト
実施主体	福島県保険福祉部健康づくり推進課	大分県・生涯健康県おおいた21推進協議会	兵庫県保健医療部健康増進課
組織の位置づけ	記載なし	審議会	記載なし
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> 減塩推進ネットワーク会議(年2回)の開催 減塩普及啓発イベント 	<ul style="list-style-type: none"> 「食の健康応援団」の推進 県民等に対する普及啓発 事業の継続支援・評価 	<ul style="list-style-type: none"> 参画事業者による行動目標及び評価指標の設定支援 参画事業者による事業の実施の支援 食環境づくりに資するデータ整備等 県民並びに事業者向けの情報発信

※各県HPで公表されている運営規約等により事務局で確認(令和7年7月9日現在)

兵庫県

BE WELL(ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト)HPの取り組み概要説明資料より抜粋

運営体制



組織	主な取組内容(案)	開催頻度
運営会議	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト規約の策定 プロジェクト目標の設定と評価 活動計画の検討 各種行事の決定 	2回/年
事業者連携部会(意見交換会)	<ul style="list-style-type: none"> 事業者連携の推進のための、イベント等の企画・開催 	2回/年
(例) 広報部会	<ul style="list-style-type: none"> 消費者向け情報発信など、広報活動の企画・開催 	1~2回/年
(例) SDGs部会	<ul style="list-style-type: none"> SDGs等活動テーマ推進に向けた勉強会の企画・開催 	1~2回/年

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kenkoutekinasokukankyo.html>

4